

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日清製粉株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 101-8441 東京都千代田区神田錦町1-25	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	小麦粉製造業 従業員54名(構内請負作業を含む)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山市北区下石井1-3-16	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 29 年度)
	5,323 t CO ₂	5,314 t CO ₂	5,259 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	岡山工場	5,314 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 29 年度 ～ 平成 29 年度 (1 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(29)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	0.2 %	1.2 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

ISO14001に基づく活動を行い、電力量等のエネルギー使用状況の把握に努めながら、様々な省エネルギー対策を実施した。
 計画していた生産ラインの機器使用方法の見直し、設備更新、圧縮空気使用量の削減、コンプレッサー運用方法の見直し等の取組を実施したが、計画時より生産量が1.53%増加した影響もあり目標の削減率は達成出来なかった。ただ生産量の増加に対しCO₂削減は出来ている為、各取組の成果は表れていると考えている。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づく管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、事業場長をトップとした環境管理体制の元、省エネルギー活動を推進
- ・省エネ推進会議を毎月開催し、効率的な設備稼働を検討

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(H29年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・生産ラインの機器使用方法の見直し・設備更新(老朽化設備更新、高効率機器導入)・圧縮空気使用量の削減(エア漏れ削減)・コンプレッサー運用方法の見直し(台数制御化)・空調、照明使用管理 (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・生産ラインの機器使用方法の見直し・設備更新(老朽化設備更新、高効率機器導入)・送風機、ブロワの高効率化、省エネ制御導入・圧縮空気使用量の削減(エア漏れ削減)・空調、照明使用管理・A重油使用機器の更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--